

「先端医療開発特区」（スーパー特区）の創設について

平成20年5月23日

内閣府

文部科学省

厚生労働省

経済産業省

1. 趣旨

「先端医療開発特区」は、最先端の再生医療、医薬品・医療機器について、重点分野を設定した上で、先端医療研究拠点を中核とした他の研究機関や企業との複合体を選定し、研究資金の特例や規制を担当する厚生労働省等との並行協議等を試行的に運用し、より開発の促進を図ることを目的とする。

2. 先端医療開発特区（スーパー特区）のテーマ(案)

先端医療開発特区においては、保健衛生上の重要性に鑑み、下記の(1)～(5)を重点分野として取り組むものとする。

- (1) iPS細胞応用
- (2) 再生医療
- (3) 革新的な医療機器の開発
- (4) 革新的バイオ医薬品の開発
- (5) その他、国民保健に重要な治療・診断に用いる医薬品・医療機器の国際的な共同研究開発（がん・循環器疾患・精神神経疾患・難病等の重大疾病領域、希少疾病領域その他）

3. 具体的施策

(1) 先端医療開発特区（スーパー特区）の整備

- ① 先端医療研究拠点を中核とした複合体の公募・選定

- 上記 2. のテーマに合致する研究を実施する先端医療研究拠点を中核とした他の研究機関等との複合体。(以下「複合体」という。)を公募する。
- 複合体内において、資金管理体制及びライセンス管理体制が確保され、かつ、橋渡し研究・臨床研究・治験等で企業との共同研究の実績があること又は共同研究の環境整備がされていること等を公募要件とする。

② 複合体の実施体制の整備

- 研究成果に関する知的財産取得、ライセンス活動支援並びにデータマネジメント等の高度医療・探索的臨床試験の実施体制及び国際共同臨床試験の実施体制の整備・拡充を関係省が連携して行う。
- 特に iPS 細胞に関する研究については、知的財産戦略やライセンス活動について産業界にも支援を求める。

(2) 先端医療開発特区（スーパー特区）で実施される内容

① 研究資金の統合的かつ効率的な運用

- 各複合体に参画した研究機関と関係府省及び研究資金配分機関が連携し、研究資金の統合的かつ効率的な運用の方策を策定し、関係省の研究資金のマッチング・重点化等、関係省が連携して研究資金の運用改善に努め、研究資金の統合的かつ効率的な運用を図る。
- 関係省の研究資金と企業とのマッチングにより、共同研究ができる等の運用の効率化を図る。

② 開発段階からの薬事相談、承認審査の迅速化・質の向上

- 各複合体及びそれに参画する企業と規制を担当する厚生労働省・（独）医薬品医療機器総合機構との間において、開発と並行して継続的に協議する場を設け、安全性・有効性の検証方法、リスク

の考え方などに関して意見交換、検討を行う。

- 医療上特に必要性が高いと認められる医薬品、医療機器については、優先的な相談、審査を実施する。
- 各複合体における研究計画に基づき、臨床研究に対する試作品等の提供に関する規制当局との事前の相談を実施する。

※ なお上記の各施策に関わらず、複合体の提案する、革新的技術開発を促す構造改革に向けた取り組みについては幅広く取り入れることとする。

(3) 先端医療開発特区（スーパー特区）で活用できるその他の関連施策

- 平成20年4月から実施する「高度医療評価制度」を活用し、高度医療の医療保険との併用を円滑に行い、薬事法による申請等につながる科学的評価可能なデータ収集の迅速化を図る。
- 臨床研究に対する補償に対する保険等に参加しやすい環境を整備する。
- 先端医療分野での知的財産を迅速に保護するため、特許審査においては、早期審査制度の活用を促進する。
- 各複合体における研究開発、特に臨床研究に携わる高度な専門性を有する人材の育成を図る。

4. 実施時期等

- (1) 平成20年度夏までに複合体の公募を開始し、速やかに選定する。
- (2) 平成20年度においては、以下の取組を行う。
 - ① 研究機関等における事務負担の軽減等に資するよう、関係府省が研究資金の運用改善に努めるとともに、平成21年度以降の研究資金の統合的かつ効率的な運用の方策について検討する。
 - ② 平成21年度の予算要求において、先端医療開発特区に関連する研究資金の重点化・集中配分、複合体に関連する体制整備を関係府省が連携して検討する。

- ③ その他、先端医療開発特区の円滑な実施を図る観点から、関連施策について、必要に応じ、立法措置も含めた検討を行う。

5. その他

- (1) 先端医療開発特区については、「革新的創薬等のための官民対話」の意見を踏まえつつ、関係4府省が連携して推進する。
- (2) 先端医療開発特区に関する施策については、「革新的医薬品・医療機器創出のための5か年戦略」に可能な限り盛り込み、着実な実施を図る。